
ハマキョウ、13年度に3PLと運送部門の逆転目指す

Edited By LogisticsToday On 2012/05/10

ハマキョウレックスは10日、今年度を初年度とする3か年の中期経営計画を策定したと発表した。3PL事業を軸に、最終年度の2015年3月期に連結経常利益80億円を目指す。物流センター（3PL）事業で年間受託件数15社を目指すとともに、国内の顧客満足度を向上させるため、ニーズに応じた海外展開を図る。

同社では、物流センター事業と貨物自動車運送事業の2部門に分けて事業運営を行っているが、現状では貨物自動車運送事業部門の収入が上回っている。今後、さらに物流センター事業に注力することで、2013年度に同事業部門の構成比を50.6%（売上高ベース）として貨物自動車運送事業部門を逆転させる計画とした。

設備投資計画は、今年度28億円、来年度76億円、最終年度28億円で、3か年で合わせて132億円を投資する。また、最終年度には連結売上高経常利益率として8%、単体で12.5%を掲げる。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/31591>
Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.